



思春期への共感



精神保健福祉士
知名純子

「何を考えているのか分からない…」「気持ちが全く理解できない」。これは思春期専門相談を担当していたときに、お母さん方が我が子について口々におっしゃっていた言葉です。相談に来られるのは、子の不登校や反抗期等に悩むお母さん方がほとんどでしたが、私自身が若かったこともあって「どうして自分の子どもの気持ちがわからないのだろう」と不思議に感じていました。お母さん方にも思春期の頃があったはずなのに、あのしんどさを忘れてしまったのだろうか？ と。

思春期独特の漠然とした不安や焦燥感、イライラ。自立したいのに出来ないもどかしい気持ち、同級生への劣等感や嫉妬の感情…。問題行動を起こしているようで、その実本人が一番悩んでいるのです。私がお子さんの気持ちを代弁すると、お母さん方は「なぜ私の子どもの気持ちがそんなにわかるのですか?!」と驚かれていましたが、当時は私もまだ20代で思春期の中に居たので、お母さん方より子どもの気持ちにより共感できたのでしょう。でも、この体験から「この先もずっと、悩み多き思春期のモヤモヤした気持ちを忘れない大人になろう」と強く感じたのを覚えています。

協会の企画委員をさせていただいている今、「もし私が学生の立場だったら、どんな企画を望むだろうか」と想像しながら会議に参加しています。そして、たくさんの思いを抱えながら、それでも頑張っているあなたを応援するために、大人の私達に何ができるだろうか」と委員の仲間と考えているところです。

(京都市ユースサービス協会 企画委員)

- 14 ユースかわら版
映像で「京都賞」受賞！ ほか
- 12 青少年活動センターのページ
ユースサービスと子ども・若者支援室
- 10 本格始動！地域若者サポーター
- 8 やったぞ！畑のイレブン
- 7 ねっとわーく
新大宮みんなの基地
- 3 特集
ユースシンポジウム2012
若者と共に生き方をデザインする

[表紙の花]

ボケ（木瓜）……バラ科の落葉低木。庭木として親しまれる。実が瓜に似ており、木になる瓜で「木瓜（もけ）」から「ぼけ」に転訛したとも言われる。原産地：中国大陸。